

様式第2号(第9条関係)

会議録

| | | | | |
|-------------------------|---|--------------------|--------------|-------|
| 会議の名称 | 令和4年度第2回ふじみ野市資料館運営協議会会議 | | | |
| 開催日時 | 令和4年11月25日(金) 開会時刻 午後4時00分 閉会時刻 午後5時50分 | | | |
| 開催場所 | ふじみ野市立大井郷土資料館 研修室 | | | |
| 出席した者の氏名 (委員7人中6人出席) | 役職名 | 氏名 | 役職名 | 氏名 |
| | 委員長 | 三上 栄一 | 主幹兼 資料館長 | 高崎 直成 |
| | 副委員長 | 比嘉 洋子 | 副主幹兼 管理係長 | 橋本 鶴人 |
| | 委員 | 宮下 宏樹 | 主任 | 関口 正幸 |
| | 委員 | 古川 雄大 | 主任 | 塩田 達也 |
| | 委員 | 中里 美子 | | |
| | 委員 | 折原 喜美子 | | |
| | | | | |
| 会議の議題 | (1) 大井郷土資料館の移転について (2) その他 | | | |
| 会議の公開又は非公開の別 | 公開 非公開 | | | |
| 会議の非公開の理由 | | | | |
| 傍聴人の数 | 0人 | | | |
| 発言の内容 | 別紙「発言の要旨」のとおり | | | |
| 会議資料 | 別添のとおり | | | |
| 事務局 | 教育部社会教育課上福岡歴史民俗資料館 | | | |
| 議事の確定 | 確定年月日 | 令和5年3月3日 | | |
| | 記名押印 | 役職名 委員長 三上 栄一 ㊟ | | |

発 言 の 要 旨

| 発言者 | 発言の要旨 |
|------------|--|
| 司会 (館長) | <p>みなさま、こんにちは。</p> <p>本日は、公私ともにお忙しい中、お集まり頂きまして誠にありがとうございます。資料館長の高崎です。よろしくお願ひいたします。</p> <p>ふじみ野市では、「ふじみ野市の審議会等の会議の公開に関する規則」に基づき、市民へ積極的に情報や会議の公開を進めております。本会議も公開対象となっておりますのでご了承下さい。</p> <p>ただ今の出席委員は、6名です。</p> <p>ふじみ野市資料館運営協議会規則第5条第2項の規定により、委員の出席が過半数以上の要件を満たしておりますので、会議の成立を認め、ただいまから令和4年度第2回ふじみ野市資料館運営協議会の会議を開会いたします。なお、本日会議の傍聴者はいらっしゃいません。</p> <p>【配布資料について】</p> |
| 三上委員長 | <p>みなさま、公私ともに忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。来年は、図書館が出来て、公民館が出来て、資料館が移転ということで難しい時期がきました。</p> <p>移転についてのことですが、アイデアを出していただいて、皆さんに楽しんでいただける場所にすればいいのかなと思っています。場所がなければ、アイデアを出していただいて、新しい場所を決めていただければいいのではないかと思います。それでは、「議題1 資料館の移転」について進めていただきたいと思ひます。</p> |
| 高崎館長 | <p>令和5年10月1日移転スケジュール概要について資料1により説明させていただきます。</p> <p>大井郷土資料館の方が令和5年10月1日に旧商工会館に移転します。大井小学校の隣にあります。旧商工会館ですが旭ふれあいセンターと隣接しており、現在は、その建物の中に旭分館という大井中央公民館の分館が入っております。旧商工会館で使っていた事務所等はそのままの状態源泉徴収の時期になりますと説明会等で使っています。その工事のスケジュールですが、今、基本実施設計をおこなっておりますが、今回12月議会において補正予算を上程しました。補正予算が、議会の中で承認されたあかつきには、直ちに事務の執行をおこないまして、令和5年の2月を目途に工事の入札をおこなう予定です。そして令和5年の3月から約5ヵ月間、7月いっぱいまでかけて改修工事をおこないます。その間、旭分館については、休館する予定です。工事が終り</p> |

ましたら大井郷土資料館の資料移転がはじまり収納のための棚を搬入します。そして、それが終わってから移転しますので実質的には8月半ばから9月いっぱいの一ヵ月半で移転作業をおこなうということになります。

次に、旧大井村役場についてご説明させていただきます。旧商工会館に移転しましても、大井郷土資料館の展示場所については、旧商工会館の中には、確保できませんので旧大井村役場を利用いたします。大井小学校の隣にある昭和12年に建てられた大井村、大井町の役所が置かれていた建物として国登録有形文化財にも登録されています。現在、コンサート、水引・箒作りなどの体験の場、毎週のピンシヤン体操の場などにも利用しており、桜の咲く時期には、特別公開など色々なかたちで活用してまいりました。今後は、展示場として休館日を除いて開館していくということになります。また、展示物を片付けてコンサートを開くことが出来るようにしていきます。現在大井郷土資料館で活動している伝統工芸研究会とか古文書の会、歴史研究会の活動の場として旧大井村役場の2階を活用していただきます。また、大井小学校の敷地内でもあるので、そこで体験学習などを開催する時にも利用するなど、小学校の体験学習にも使えるようにしていきたいと思っております。展示内容については、また後でご説明させていただきます。旧大井村役場については、今年度の9月に簡単な修繕を行いました。そして、来年度に向けて備品を購入して展示場として若干の修繕をしたうえで10月に開館する予定です。その他に、東台小学校にも資料を移転しまして展示室として活用していきたいと考えています。西文化施設ステラウエストについては、8～9月頃には、出来上がる予定で、その後も内装工事等で時間が掛かります。そこには、大井郷土資料館の資料の一部も展示していきたいと考えています。その展示作業も9月ごろにおこないます。上福岡歴史民俗資料館ですが、大井郷土資料館の展示物を移転したうえで、一体化したふじみ野市の郷土資料展示ということで上福岡歴史民俗資料館の展示物についてもリニューアルする予定です。内部も一部展示替えをする予定です。トイレを利用者の方とか小学生から臭いとか苦情がありましたので、今年度のうちに改修工事を致します。和式のトイレを洋式に変更するという内容ですけれども床の方も水を流して掃除する湿式の床から流さないで掃除する乾式の床にして臭い等が解消できます。その間、休館をする予定です。期間としては、1月16日から2月いっぱいの一ヵ月半と考えております。

次に環境センターですけれども、今も資料等が、保管されておりますので、色々民具等を中心に整理を行ない、もう壊れて使えないものや利活用できないもの等を現在、整理・廃棄している状態です。それから一番下の東文化施設ホール棟というのは、勤労会

館のホールがある建物ですけれどもこちらは、令和5年度から建替えられる予定になっております。一部倉庫として使っていて資料を保管していますがそれについても商工会館の工事が終わったところに資料を移転するということになっております。

新たな大井郷土資料館設置の最終的な改修費用については、4,862万円を計上しまして、その他に工事の監理委託料として330万円も今回の12月補正に計上しております。商工会館の改修工事の内容につきましてご説明させていただきます。資料2と書かれてあるものですが、こちらは、商工会館の1階の図面になります。左側が現状の図面、右側が改修工事後の図面になります。図面の上の方に教育相談室、分館の図書室がありますけれども真ん中の壁を取り払ってひとつの部屋にして旭分館にする工事をおこないます。

今まで分館は、2階にありましたが利用される方が階段を昇り降りするのもなかなか大変だということから1階に降ろした方が分館としての利便性がいいと考え、この機会に1階に降ろして改修工事をいたします。この図面のちょうど青く塗られている部分がバリアフリートイレとなっております。もともとは、倉庫だったところを新たにバリアフリートイレとします。

それから、図面の下、ここが元々商工会館の事務室だったところですが、こちらにもバーテーション等を取り外しまして3分の2ぐらいを移動棚など動かすことが出来て収納できる棚にして特に資料の中でも重い文書類などを収納する場所として利用します。残りの黄色スペースですけれども、こちらは、事務室になります。細かなところですが、玄関ホールとなっているところの上のドアは、今までは一枚扉でしたけれども二枚扉にして荷物が取れるようにします。下の自動ドアは、今まで使えなかったものを直して使います。

それから裏は2階平面図になります。同じく左側が現状、右側が改修後になります。まず、図面の上の方の今まで旭分館だったところを収蔵庫に改修工事します。すぐ右に黄色部分がありますけれども、これは、隣接している旭ふれあいセンターから通れる廊下というものを新たに設けまして旭ふれあいセンターから避難できる避難経路にする予定です。もともと旭分館だったところを収蔵庫にするのと図面下側のところも収蔵庫にします。ここはもともと商工会館の研修室でしたけれどもこれをそのまま利用します。こちらの方には、両室とも棚を入れまして、資料を収蔵します。特に上の方の収蔵室(2)と書いてある部分については、予定としては、大井郷土資料館にある県指定文化財である「武蔵野台地北部の畑作農具」を一括してこちらに収納する予定になっております。

続きまして、資料3の方に移ります。資料3の1枚目、2枚目に

については、今までにも何度か会議の中で資料として提示したのですが、旧商工会館へ移転後の大井郷土資料館は資料の整理作業をおこなう場所とします。

展示については、旧大井村役場、こちらは、大井宿をテーマとした周辺探索の拠点でありますとか、コンサートとか体験学習もそのまま出来るようにします。それから東台小学校、西原小学校、さぎの森小学校、駒西小学校などの学校の展示室にも展示をして地域に密着した展示をしていきます。

来年度できる西文化施設、ステラウエストには来館する方が大勢いますので、文化財のシンボリックな展示をおこなってふじみ野市の文化財を紹介するきっかけとなるような形でやっていきたいと思えます。

上福岡歴史民俗資料館においては、総合的な展示、ふじみ野市そのものを反映していく展示をするかたちでリニューアルしていきたいと思えます。

ページをめくっていただいてこちらは、旧大井村役場・商工会館の役割についてですが、大井郷土資料館の現状の展示資料について示しております。今後こういったものをここに移していこうということになります。

その次のページですが、ここにあるのが移った先の西文化施設で、ディスプレイを利用して古文書類でありますとか石器類でありますとか縄文土器等も展示していき、それから図書館の中には、郷土コーナーというのがございますのでそちらの方にも古文書類などや中近世のことを紹介できるような展示をしていきたいと考えております。

続いて次のページが旧大井村役場の展示内容になっております。先程お話しした、今年、旧大井村役場を一部修繕したという内容ですが、図の左上の方に若干緑に色付けした板の間というところがございしますが、元々土間だった部分を床の続きとして改修をいたしました。展示物をその場所に収納して普段展示場である右側の方やもとの事務室の部分を開けてコンサートなどに利用できるようにします。他にも常設ではなく、同じ展示を長くやるのではなく、展示をかえていきます。特に体験学習をやる時期になりましたら、学校の展示ですとか昔の暮らしの展示といったもので展示替えをすることを考えておりますので、その時にも大井宿の模型などは、こちらの方に収納するように考えております。

展示パネルのところにナンバーが1～15まで書いてあります。一枚めくっていただいたところの左側に大井郷土資料館、分野として自然、原始古代、中世・近世、近代・現代、民俗とありますが、移転先として旧大井村役場になっているところの展示用パネルと書いてある番号と一致しております。例えば一番上の阿弥陀三尊像でありますと展示パネルの1番を旧大井村役場の展示ボー

ドで展示するという計画になっております。なるべく、中世・近世については大井宿、川越街道に面した旧大井村役場を展示会場として利用することによって、旧大井村役場そのものの紹介をする場所といたします。建物というのは、人が通りを通っていると見たくなる場所であるため、そういったところから中に入っていたら、大井宿、川越街道その前の中世の大井の村について学んでいただけるような場所、そういった展示会場にしたいというふうに考えております。旧大井村役場の中には、さらにディスプレイを設置いたします。展示会場として若干狭くなりますので紹介しきれない資料、今までに展示していなかったものを紹介するとか様々な形の動画等で紹介していくというコーナーを設けたいと思っております。それから学校などでの体験学習でも今もビデオ作製などもしております。洗濯板と桶などの使い方を紹介しながらそれを現物で見て使い方がわかるとか、より資料の利活用が具体的に出来るように、見て楽しいものを目指してこちらの旧大井村役場の展示、旧大井村役場の展示に限らずに小学校の展示室、上福岡歴史民俗資料館等の固定した展示室以外でもステラウエスト等の多くの人々が来るところで展示をしていきます。またそういったところでも映像ですとかで工夫しながら資料の紹介、ふじみ野市の歴史、文化というものも紹介していきたいと思っております。

次に上福岡歴史民俗館の展示になります。こちらは、ふじみ野市の総合的な歴史、文化の展示の照会ということになります。現在、大井郷土資料館には、大きな縄文時代の住居跡模型がございしますが、これを上福岡歴史民俗資料館の常設展示室に移設展示しようと考えております。現在ここには、下福岡のお囃子屋台が展示してございます。これについては今考えている計画では、例えば、西原小学校でも原分館から移設したお神輿というものを展示しておりますが、その地域の昔あったお祭りに関係した展示をして、地域の人達に昔を思い出して子供達に語ってもらうようにしていきたいと思っております。同じようにさぎの森小学校は、下福岡、福岡地域でございしますのでそこに下福岡のお囃子屋台を展示するのがふさわしい場所かなと考えております。板碑は、現在も上福岡の板碑が展示してありますが、こちらに大井で出土した板碑なども展示する予定です。それと、中世、近世の展示ケースに大井郷土資料館にある阿弥陀三尊を展示しようと考えております。一番下に考古資料とありますけれども、発掘調査で見つかった石器、土器が展示してあります。大井から出土した土器、石器類についても市内で出土した資料を展示することによってより厚みが出る展示が出来ると考えております。

次のページは、ステラウエストのことですが、これは、おおまかな計画では、西文化施設の1階に展示ホールというのが出来る予

| | |
|-------|---|
| | <p>定になっております。壁一面がガラスケースになっておりまして、その中に幾つか展示することが出来るようになっております。その展示ホールのスケジュール表を載せさせていただきました。まず、令和5年度の10月のオープン時は、公民館のお祭りをするようになっておりますので、それが終わった後に特別展を開催し、それから例年やっている昔の学校や昔の暮らしの展示もおこないます。またお正月に合わせた正月飾や雛飾りもやった後、古文書講座もステラウエストの部屋を借りてやっていこうと思っております。令和6年度以降は、季節展示の5月人形でありますとか天王様ですとか最新出土品展等、毎年おこなっている巡回展などを順次実施し、11月・12月に特別展を行います。期間は、1カ月、2カ月と書かれてありますが、期間を凝縮した形で3週間程度おこなう予定です。ここの展示については、資料館だけでなく市民の方のギャラリーとして使うことにもなりますので通常1週間程度で市民の展示を変えていく事から、資料館の展示期間も3週間程度で考えております。大井郷土資料館で展示した内容を2週間、3週間程度で変えていき、それから伝承あそびなど大勢のお子さんが集まる時もここの会場を借りてやっていきたいと考えております。長くなりましたけれども大井郷土資料館の移転に伴う説明については、以上になります。</p> |
| 三上委員長 | <p>旧大井村役場の説明については、以上になります。他の委員さん何かありますか。</p> |
| 高崎館長 | <p>資料展示については、出来るだけ分かりやすい内容を目指していきたいと思えます。実物はもちろん、映像も今後増やしていったり分かりやすい解説をしていきたい。それから体験学習ですとかは、歴史や文化に触れる機会ということで学校に展示室を設けさせていただいています。駒西小についても今、展示室を作っている最中ですが地域の方のご理解も得られまして、今年の夏、学校の方で講演会をおこなうこともできました。今後もそういった機会を利用しまして、学校が地域の関心を得られるようなより地域に密着したような展示会、講座ですとか体験学習を開きながら、色々なところで資料の利活用をしていきたい。</p> |
| 三上委員長 | <p>今の説明で気が付いたことですが、旧大井村役場の改修については、許可をとってあるとかは、関係ありませんか。旧大井村役場を許可なしで使っているのですか。</p> |
| 高崎館長 | <p>旧大井村役場は、国登録の有形文化財ということで利活用については、外形、つまり外から見た形が残っていれば、基本的には大丈夫です。内装工事等については、自由度がありますので、現在</p> |

| | |
|-------|---|
| | も既に改修が終ったかたちとなっておりますが、かえってこういったかたちで使っていた方がいいということです。 |
| 三上委員長 | 2階のところに村長・町長の写真がぐるりと飾ってありましたが、かわっていないですか。 |
| 高崎館長 | 2階については、写真は、今はずしてあります。2階を展示場にするには、もうひとつ避難経路を設けなければならない。2階については、特別公開というかたちで年に何回か公開して、毎日、公開しません。2階は、活動している団体の活動する場所として使っていく予定です。町長の肖像画については、今は、飾っていません。1階のカウンターの下に仕舞ってあります。 |
| 三上委員長 | 学校については、出入りは自由にできますか。 |
| 高崎館長 | 学校については、理解を得られるようにしたい。参観日とかに公開できるようにしていきたい。 |
| 三上委員長 | 旧商工会館は、収蔵庫として使うだけですか、火事とか盗難とかのセキュリィーはどうなっていますか。 |
| 高崎館長 | 火事と盗難のセキュリィーを掛けておりますので何かあった時には、警備員が駆けつけます。 |
| 三上委員長 | 私達の会議は、どうなりますか。 |
| 高崎館長 | 上福岡歴史民俗資料館と大井郷土資料館で交互に開いてきましたが、旧大井村役場やステラウエストも使う予定です。そういった費用は、取ってあります。 |
| 中里委員 | 少し気になったことあるのですが、以前見せてもらった時にこの建物、換気や温度管理が出来るのかなと思いました。天井は、低いし、壁は、薄いし2階なんか特にそう感じました。資料を置く部屋を見せていただいてそう感じました。 |
| 高崎館長 | R Cの鉄筋コンクリート建てなので薄くはないです。 |
| 三上委員長 | 今、害虫駆除はどうしていますか。 |
| 高崎館長 | 燻蒸はしていません。 |
| 橋本副主幹 | 燻蒸につきましては、薬剤名でいうとエキボンという薬を前は、 |

| | |
|-------|---|
| | 使っていたのですが、結構、強烈な薬剤ですので今は、代替のものを使っています。密閉して二酸化炭素を充満させ低温にさせるとかで殺菌、殺虫をおこなっています。今は、昔ながらの薬は使っておりません。 |
| 中里委員 | 歴民を使用させていただいて虫が湧いたことがあったので今も大丈夫かなということで使わせていただいています。昔みたいな人に害がでる消毒ではなくて他のやり方がないのかなといつも思っていました。 |
| 三上委員長 | 先生方、お二人は何かありませんか。 学校の展示室のことが資料3に書かれていますが、学校間格差とかそこら辺は、どうですか。 |
| 宮下委員 | なかなか部屋がなくて、たまたま駒西小は、部屋があって資料室として使ってくださいとかたちで貸しています。地域の人が入り出すということよりも、今回みたいに講演会とか催し物を作ってそのついでに資料室を見てもらおうそのような使い方から始まればいいのかと思っています。やはり、その学校の周りの地域の方に見てもらえばいいと思っています。 |
| 三上委員長 | 亀小あたりは教室の方はいっぱいになっていますか。 |
| 宮下委員 | そうですね空き教室は、もう無いですね。 私が心配しているのは、展示が分散しているのでどういうふうに表示していくのか人の配置とか組織的な図がどういうふうになっているのかなと思っています。たくさん展示場所があるので色々展示していかなくてはならないのに人が増えているわけではないのでどういうふうにしていくのかというのが率直な疑問です。 |
| 三上委員長 | 人の配置とか人が常駐していますよとかというように考えていくようにしていかなければならない。資料館の方で案内板のようなものを作ってもらえばいいのではないと思っています。 |
| 高崎館長 | どの場所にどのような展示があるかを紹介するディスプレイの表示を検討しています。 |
| 三上委員長 | 機織りもビデオを作っており、テレビとかで流して興味をもっていた方は、上福岡歴史民俗資料館へどうぞとかたちで案内が出来るのかなと思います。 |
| 比嘉委員 | 水引の会も昔は、公民館の成人式で飾ったりしましたが、新しい |

| | |
|-------|---|
| | 施設になってもそういうのを飾ってもらって市民が活躍できる場所をつくってもらいたい。 |
| 高崎館長 | 正月の季節展示は、ステラウエストとする予定です。今も大井郷土資料館で、水引の会の方が作られた作品を展示していますし、兜なども展示したことがあるので引き続き展示していきたい。 |
| 橋本副主幹 | 今、上福岡歴史民俗資料館と大井郷土資料館の方で季節展示、巡回展示についてスケジュールをたてて行っており、色々な形で市民の人達に周知していますが、今以上に展示予定などの情報を周知していく予定です。 |
| 三上委員長 | 大井郷土資料館は、常設展示のため常にお客さんが出入りすると思うのですけれども予定は、どうなっていますか。 |
| 高崎館長 | まだ、来年度予算が可決されていないのですけれども、人が旧大井村役場に常設する予定です。職員ではなくて委託になります。 |
| 宮下委員 | このあいだ、はじめて、箒づくりの会の人に来ていただいて話をしてもらったのですが、その時は社会教育課でつくっていただいたDVDを使ってもらいました。今も農機具や展示とかDVDなどを沢山作っていただいているということですが、使い方なんかも催物の一部として撮影していただいて、子供達は、それを見て興味をもって見に行くこともあると思います。今は、みんなタブレットをもっているのものでそれを使って民具とか土器とか資料館でまとめたサイトで見られるので興味をもってもらえる。ちょっと時間や手間が掛かると思うのですけれどもリニューアルしたらステラウエストでそういった映像を流せば、目で見れば行ってみようかなと思うし、子供達が興味をもってもらえると思いました。 |
| 三上委員長 | イオンタウンもうまく利用すれば市内の人も興味をもってもらえると思います。 |
| 高崎館長 | 以前、友の会が作品展を10月にイオンタウンで開催しまして本当に人通りの多い所ですので今後も、利用していきたいと思います。3階を利用して写真展を開催したこともありましたが、今年は、面積的に狭くなったのですが、それよりももっと人通りの多い1階のよりよい場所を利用して行いました。 |
| 三上委員長 | 昔、火工廠の模型を上福岡駅通路のところに飾ってありました。切符を切るところの前に飾ってあってあれには驚きました。その後、上福岡歴史民俗資料館に展示してあってそれで、火工廠がこ |

| | |
|-------|---|
| | ういうものだということがよく分かりました。 |
| 中里委員 | 毎回、資料館で友の会の作品展を行っていますが、なかなか皆さんに周知していただけないのでどうしたらいいか相談したらところイオンタウンを使わせてもらえるとということではじめて展示会を行いました。結構不特定多数の方に見ていただいて感想を書くノートも置いておきましたら小学生とか幼稚園児とか奥さんも書いていただいてとてもよかったですと思います。また今度機会がありましたら、ぜひお願いしたいと思います。やはり資料館まで足を運んで下さらない人でも買い物ついでにふらっと見ていただいて目に触れてもらわないといくら活動していても何もならないので、とてもいい機会だったと思います。 |
| 折原委員 | ここが改修と聞いたときに上福岡の資料館は、かなり古くて小さいのになんであっちを改修しないでこっちを改修するのだろうという疑問があった。合併後も郷土の伝承あそびを一ヵ月ごとにやっていたのですが、上福岡の方で10月、12月伝承あそびを実施することになってうちの方が4月、6月、2月に減ってしまった。子供達のことを考えるとむこうでも2月、4月、6月、8月やってこっちでも2月、4月、6月、8月やるようにしたらどうかというように色々と疑問がいっぱいあります。 |
| 三上委員長 | 他にありますか。 |
| 古川委員 | 私は、資料館の事に関して少しまだ疎いのですが、資料館の改修の事については、少し疑問に思ったところもあります。何かそのことについて説明とかはしてもらえますか。 |
| 高崎館長 | 建物については、ここは図書館と併設している場所なので、図書館の方は、建替えたステラウエストに入って、大井郷土資料館は、商工会館の方を利活用すると決まったというところです。 |
| 古川委員 | 移転するというと先程言った疑問は、少しありますが、決まっているということで何か問題が無ければよろしいかと思います。 |
| 三上委員長 | 福岡小学校と大井小学校は、資料館が近くなるし大井小学校だって旧大井村役場のところに展示室がくれば常に利用しやすくなる。 |
| 宮下委員 | 床に収納庫を置いて大丈夫ですか。この間、床を見た時に古そうでした。 |

| | |
|-------|--|
| 高崎館長 | 2階は、民具を置きますので、床は大丈夫です。1階には、重たい文書類を移動書庫で収納し、1階に集中するようなかたちでなんとかかなと思います。 |
| 三上委員長 | 他に何かありますか。 |
| 宮下委員 | あそこにしまっているものを一回出してからしまいきれないということはないのですか。壊れているものから分けるとか選別するとかどういうふうについでしをするのですか。 |
| 橋本副主幹 | 実際ですけれども、今展示している資料と収蔵している資料があるのですがここにあるものを上福岡に移動したり、旧大井村役場にもって行ったりして全部展示することができるのかという物理的には、無理のところもありますので、それをどう再編成するのか、また重複しているものが実際ありますのでそれをどう精査していくのか、それが今、課題になっていて検討している段階ではあります。重複しているものに関しては、学校の展示にどう活かしていくのか、もしくは、体験学習にどのように使っていくのか検討しているところです。その辺のところは、皆さんも心配されているところだと思います。運搬については、予算編成で来年度の要求しているところですがどうしても大きいもの重たいものを職員で運ぶというのは、困難な部分もございますので一部については、業者を頼んで運搬をするということもございまして、自分達で運べるものは、自分達で運んで運搬をしたいと考えております。 |
| 三上委員長 | 図書館の方はどうするのですか。 |
| 橋本副主幹 | 図書館も移転についてはタイミング的に同じ予定ですので、移転に関しては、図書館と協議をしている途中です。例えば、今使っているこの場所を使って荷造りをして旧大井村役場や旧商工会館にどう運んで行くのかそのスケジュールも調整しながらやらないといけないということも課題としてあります。 |
| 三上委員長 | それでは、その他をお願いします。 |
| 橋本副主幹 | 資料の4・5・6をご覧ください。管理と事業系の報告になります。令和4年資料館管理系の年間実施状況を説明したいと思います。これは、第1回に会議でも説明しましたが、上福岡の資料館、大井資料館、河岸記念館、共通のものについて載っています。 概略ですが、上福岡資料館につきましては、先程、スケジュール |

でもお話ししましたが、上福岡資料館のトイレの改修の修繕が1月16日から～2月28日まででこちらが臨時休館で洋式化にするということで予定が入っております。大井の資料館につきましては、旧大井村役場の改修ということで今年の9月30日までに工事は既に終了しています。あとは、移転に先立って旧商工会館改修工事の設計の委託ということで、こちらは現在、設計事務所に委託で出しております。そしてここで出された試算を基にしまして現在、12月の議会に改修工事費の補正予算を要求しています。

福岡河岸記念館につきましては、8月に門扉修繕を実施しました。こちらについては、このあと写真で説明しますが、門が大分傷んできて安全性を確保するというので緊急の修繕をおこなっております。共通事項としましては、議会で予算要求しながら建物の移転を含めた準備を進めているといった状況です。

次に資料の5についてですが、今現在11月末日ですのでこれからのことについては、予定ということで出しております。先程も申しました各事業の体験、季節展示、特別展につきましては、3館、大井がメイン会場でおこなっている『武士の群像』、皆さんの方には、チラシと図録をお配りしていますが、多くの人達に見に来ていただいています。大河ドラマでも中世を題材としたものをやっていて関心が高いということもあり、大井の武士であるとか北条幻庵といった郷土ゆかりの武士達を紹介することで中世の武士達に興味を深めてもらうというところで開催しております。記念講演会は、満員御礼で既に終わっています。明日が最後の学習講座で中世の板碑の専門の先生をお願いしております。小3、小4の体験学習については、両館とも毎年同時期にやっていますが、上福岡の方はトイレの改修工事が1月、2月に入りますので展示の方を先行して開催し、体験学習は、例年どおりの時期に出来るようにということで調整しています。大井の方は年が明けたところで実施することになっております。河岸記念館の方ですれどもおおむね月1回ペースで特別公開をおこなっています。文化財保護係の担当で機織り体験、資料館主催で落語・講談など他ではないようなユニークな試みでおこなっており、市民参加型のイベントを河岸記念館でおこなっています。また、福岡河岸の魅力を引き出すフォトコンテストこちらは、今作品を募集して年明けに投票、3月に表彰をおこなう予定です。表彰の賞品については、資料館友の会の機織り部会の方にお願ひします。このように事業を地域密着型でおこなう予定となっております。

旧大井村役場は、修繕で少し中断していた部分もありますが、ぴんしゃん体操といった高齢者安心相談センターに活用していただいている。あとは、文化財保護係の箒作りこれに使っていただいています。それと3月に旧役場コンサートが出来たらということ

| | |
|-------|--|
| | <p>で検討しております。</p> <p>全体に関わるところで、黄色いチラシですが文化財保護係が企画した謎解きクイズラリーを現在開催中です。これも多く方に参加していただいている、それぞれの資料館がラリーの終点となり、ここにどうやってたどり着くか、終点に来るまで市内の文化財に触れ合いながらどうやって市内をまわれるかということなど、資料館でも協力しておこなっております。これが、施設別での報告になります。資料6については、各事業の個別の照会になっています。ここには、それぞれの参加者が載っています。これは、中間報告として見て下さい。来年の10月1日から新しい施設になりますが、ここに書かれているイベントで7月の夏におこなっているものに関しては、ちょうど引っ越しが夏頃になりますのでそのまま藍染とか土器作りであるとかは、実施が大変な部分がありますし特別展などについても大変な部分がありますので詳細につきましても、また機会を改めてご説明したいと思います。来年度の事業をどこでどういったものにするかといったところは、また改めてご報告出来たらと思います。今年度に関しては、例年のとおり順調にすすんでいる状況です。</p> |
| 三上委員長 | <p>このことについて何かございますか。ないようですので予定通りにおこなって下さい。</p> |
| 高崎館長 | <p>続きまして、資料7、8について説明させていただきます。資料7については、河岸記念館の門扉、こちらはシロアリの被害があった為、急遽撤去いたしまして新しい門の工事を9月までにおこないましたのでその報告をします。前にあった門扉に比べまして若干隙間を設けて風通しを良くして中が見える状態、防犯にも多少対応できる状態にしております。また、前の門扉が重く、傾きが発生していました。それに対応するには、金属の吊具を設置して倒れないかたちにしてあります。また、取付け部分の金具に関してもかなり丈夫なものにし、さらに門扉に隙間を設けてありますので軽く作ってあるうえに留め具を丈夫なものに変更して傾きがないようにしてありますのでおそらく持ちが良くなって今後10年以上使い続けることが出来るようになっていきます。また雨によって木が腐ってしまったという経緯もありますので門の一番上には、金属板を貼りまして雨の侵入を防ぐようにしてあります。</p> <p>続いてトイレになりますが、先程言いましたように和式のトイレを全て洋式に変更します。床を水で濡らさないかたちに変えます。蛇口について手を触れないで使えるものに変えます。男子用の小便器についても自動水栓に変えます。主な変更内容は、以上ですけれどもトイレを和式から洋式に変えることによって扉の開</p> |

| | |
|--------------|--|
| | <p>き方が変わりますのでブースの仕切りについても変えます。壁面と天井についてはそのまま、使用します。工事については、来年の1月16日から2月28日におこないます。1ヵ月半工事をおこないますので危険防止の為にこの間上福岡歴史民俗資料館も休館する予定にしております。</p> |
| <p>三上委員長</p> | <p>何かございますか。無ければこれで終了いたします。</p> |
| <p>比嘉委員</p> | <p>これで第2回資料館運営委員会を終了いたします。お疲れ様でした。</p> |